



発行所 福井県大野郡和泉村

(昭和43年9月1日現在)

村の人口	5人
出生	0人
死亡	10人
転入	60人
転出	3,045人
総人口	1,608人
男	1,437人
女	171人
世帯数	894世帯

村の面積 332.26平方km

- 今月の目標**
天高く馬肥ゆるの秋となりました。
- ①食欲の秋に健康なる体力づくりに努めましょう
 - ①暴飲暴食をつつしみ健康な家庭をつくりましょう
 - ①秋は食中毒になりやすい季節です。たべものには細心の注意をしましょう。

吾等の念願
村の問題について
公共的精神をもち
公正であり積極的であること

越美線全線開通を更に促進

資源開発と地域格差の是正

越前朝日駅の用地買収具体化

◆…国鉄諮問委員会による赤字ローカル線(越美線を含む)…
◆…廃止の意見書は、全国関係地区住民に相当な動揺を与え…
◆…しているが、これについて我々は十分な認識と冷静な判断…
◆…をもつて今後に対処し、一日も早く越美線の完遂を期す…
◆…ねばなりません。

国鉄諮問委員会(原安三郎委員長)が九月四日国鉄に提出した赤字ローカル線廃止に関する意見書によると、全国で赤字八十三線を廃止して自動車輸送に切り替えるよう指摘しており、この中に越美南北線が含まれています。この発表によつて、恰も廃線に決つたような錯覚を皆さんが考へているようですが、ここにその実情をお伝え致します。

前記の如く越美南北線は、国鉄経営合理化の槍玉に上つていますが、然しこれは、自動車輸送にした方が地域住民に便利であるかどうか、又輸送対策上支障がないかなど充分調査研究し、総合的な見地から最良の輸送手段を見出すことがねらいで、地元住民の納得の上でのみ具体化されるものであり単に赤字線であるという理由だけで断

役割りを果たすことになる。

尚、勝原、朝日間の工事は順調に進捗しており、九月六日には国鉄朝日駅の用地買収に關し、鉄道建設公団と地主間において使用を原則的に了承する話合いがまとまり十月買収されることになつています。

注 国鉄諮問委員会とは
学者や専門家等で構成され、委員会の答申は重要視されるがそのまま決定されるものではなく、採用されない場合も採用される場合があります。

九月定例村議会

一般会計二千五百万円を補正

下山小学校プール建設費など…

九月二十一日に招集され、会期決定のあと、四十三年度一般会計及び特別会計補正予算を始め、国民健康保険税条例の一部改正や、農業共済掛金の無事戻しなど、いづれも原案どおり可決された。

この議会で決められた主なものは、おおよそ次のとおりである。

◆ 一般会計補正予算

本村に…

農業気象観測所

来春業務開始…

このたび気象庁においては、福井県下の十ヶ所に農業気象観測所を設置し農業に役立つような気象資料や天気予報を農家に提供し、農業生産の向上を図るため気象業務を実施することになり、その気象観測所設置地域に本村が指定された。

観測所は通常一日一回観測する。異常気象時には、福井地方気象台の指示によつて臨時に観測することもあり、

水道事業特別会計補正予算

水道事業特別会計補正予算は、上大納地区における簡易水道増設改良を始め、朝日下山、前坂の各地区における修繕等の施設費など、七百一十九万九千円が補正されたこと。

この外、角野橋第二期工事を始め、上大納地区簡易水道工事請負契約についての承認が行なわれた又国有鉄道の赤字線整理にともなう越美北線廢止案に全村挙げて反対する旨の決議案が緊急動議として提出され万場一致を以つて議決された。同日本会議を閉会した

◆ 犬は つないで飼いましょう

村長選挙

投票日は十月二十日

村議会議員補欠選挙も同時に執行

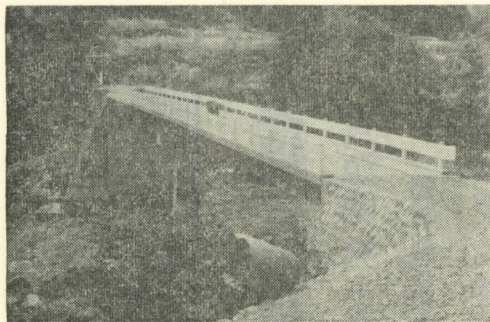
和泉村選挙管理委員会は、任期満了にともなう村長選挙と、一名欠員となっていた村議会議員補欠選挙の便乗選挙を十月二十日に同時選挙として執行することをきめた。これと共に選挙長の選任や事務日程などについても審議が行なわれた。その主なものはおおよそ次のとおりである。

投票の順序について

村長選挙の投票を先に行い、次いで補欠選挙の投票を行う。

投票用紙の色について

村長選挙 白色地に黒刷り
補欠選挙 淡紅色地に赤刷り



三九〇メートルを新設

村道伊月線

昨年九月村林道水没付替工事として着工された村道伊月線は、このほど橋梁五〇、八八メートルとその取付道路が完成された。今年度はさらに橋梁から伊月部落にいたる三九〇メートルを道路新設改良として、総工費二六〇万円で今年十二月完成をめざし着工された。(写真は完成された伊月永久橋)

託する四年

悔いなき一票

私たち一人一人の生活と切っても切れない地方自治に関する仕事に、私たちに代り責任をもつてたずさわつてもらわねばならない村長選挙と村議会議員の補欠選挙が十月二十日に予定されております。私たちが地方自治に対して関心を寄せ、それに積極的に参加し私たちの意向を政策に反映させるため豊かな良識と、かたよらない冷静な判断を要します。

事務日程

投票所開閉時刻について
 一 投票所(朝日小学校)及び七
 二 投票所(大納中学校)は午前七
 時より午後六時まで
 三(下山小学校)は午前七時より午後四時
 四 投票所(前坂冬期分校)は
 午前七時より午後四時まで。

◆ どの事故も みんな無理から 油断から

- 十月十三日 選挙期日の告示
- 立候補届出受付開始
- 選挙立会入届出受付開始 (十月十七日まで)
- 不在者投票受付開始 (十月十九日まで)
- 公営施設における個人演説会開始
- 十月十五日 立候補届出最終日
- 役票記載所の氏名等の揭示順序決定のくじ(午前九時)
- 十月十七日 投票入場券配布完了
- 十月十八日 選挙立会入のくじ
- 十月二十日 選挙期日
- 選挙会(開票)
- 午後八時より朝日小学校

断のもとに、進んで貴い一票を投じなければなりません。選挙は男女、財産、地位等少しの差別のない権利を自分の真意にもとずいた投票により選び、選んだ代表が私たちの代りに政治を行う代表政治であります。特に今度の選挙は最も身近な直接に村運営に影響を及ぼす重大なものであります。

現在目前にひかえている重要な問題として、越美北線早期開通、国道の整備などにもなる村造りなどがあり、真に熱情をもつて村政をつかさどる候補者を選ぶよう投票日には、棄権することなく、誰にも左右されない一票を正しく行使しよう。

共同募金運動

10月1日から12月31日まで

十月一日から赤い羽根の共同募金運動が展開されますが、本村では昨年の二〇％増の三十万円を目標額として、

【問】国民健康保険税について、毎年増額されつつあると思えますので、他市町村と比較して和泉村の場合はどうでしょうか。

【答】本年度の保険税については、所得額の算定の基礎に用いる個人の前年の所得額が二期分の納期時には確定していません。一、二期分の保険税額は「国民健康保険税の徴収の特例」に基づき、前年度の保険税額の二分の一に相当する額をこえない範囲で納付して貰った訳であります。



本年度の年税額は三期(十月)にて確定されますので四十二年度の保険税について県下の市町村と比較してみますと

- 1、被保険者一世帯当り額は、町村の場合一萬一千六百六十八円(四十一年度九千四百六十六円)で、当村は七千八百八十八円(四十一年度五千八百一円)であります
- 2、被保険者一人当り額は、町村の場合、三千四十三円(四十一年度二千四百二十一円)で当村は、千九百四十一円(四十一年度千五百四十四円)

本運動を展開することになりました。この尊い募金の配分については、保健福祉活動を推進する事業、地域で困つておられる方々の慰問金や、災害のため住宅に被害を受けた方への見舞金市町村が行なう福祉事業や、施設の運営費、又は増改築に要する費用などに配分する計画がたてられており、昨年は本村へ、交通事故から子供を守るため遊具(ブランコ)が配分され、熊野神社境内に設置されました。

であります。このように県下の町村においても増額されております。これは医療費の給付額が受診率の向上などから前年度比三〇、五％増と大きく伸びたため、各市町村が一般会計からの繰り入れで赤字を埋めており、当村の国保会計も一般会計から百三十一万円の繰り入れをしており、他市町村の被保険者数に比し繰り入れ額は多く保険税額は最低額であります。

昨年の十二月の医療点数の改訂と受診率が年々アップを続けていくことから、本年度も国保会計は苦しく、各市町村とも保険税の値上げをしており、本年度の県下の被保険者一人当りは年間三千八百三十八円と昨年度比二一、五％(昨年度は被保険者一人当り三千五百九円)で前年度比二九、五％アップ)のアップをしております。

和泉村国民健康保険においても、本年度は一般会計からの繰り入れを増額してもなお二〇％程度のアップは必然となり、やはり受診率の向上に影響されているのが現状であります。

このように募金は数多くの人たちに大きな力と勇気を与えているのです。社会福祉事業の推進にあたっては皆さんの深い理解と善意によつて達成されるものであり、地域住民のしあわせのため村民のご協力をのぞんでいます。



十月から福祉年金額が増額される —国年法の—部改正—

福祉年金額の引き上げを中心とした国民年金法の一部を改正する法律が五月に国会で成立いたしました。このため、今年一月分から増額された福祉年金は、さらに今年十月から増額されることになりました。

▼福祉年金額の引き上げ

福祉年金	43年9月まで	43年10月から
老令	19,200円	20,400円
障害	30,000円	32,400円
母子・準母子	24,000円	26,400円

別表1のように、老令、障害母子、準母子福祉年金額が今年十月分から引き上げられます。

から表2のように引き上げられています。
▼公的年金との併給限度額の引き上げ
受給権者が戦争公務関係の公的年金を受けている場合の福祉年金との併給限度額は、今年の十月から十二万九千五〇〇円を十三万五千五〇〇円に引き上げられます。

▼所得の額の計算方法の改正

福祉年金の所得制限にかかる所得の額の計算方法も改正されました。

表2 所得制限額の引上げ

	43年4月まで	43年5月から
本人の所得額(1人につき)	260,000円	280,000円
扶養親族0人	426,813円	456,000円
配偶者扶養義務者の所得		
〃 1人	536,500円	583,500円
〃 2人	589,844円	644,250円
〃 3人	644,188円	710,000円
〃 4人	701,250円	777,500円
〃 5人	760,000円	845,000円
〃 6人	818,750円	912,500円
〃 7人	877,500円	980,000円

▼所得制限額の引き上げ
福祉年金受給権者本人、その配偶者扶養義務者の所得制限額を今年の五月

英霊よとこしえに安らかなれ

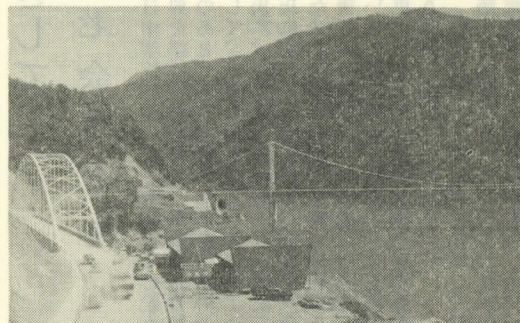
和泉村戦没者慰霊祭 挙行される

和泉村戦没者の本年度慰霊祭が去る九月二十七日秋晴の日午前十時より朝日小学校に於て仏式に依り盛大の中に厳修されました。

全国身障者スポーツ大会

十月十二日十三日福井で開催

才四回全国身体障害者スポーツ大会が十月十二、十三日の両日、皇太子殿下のご臨席を仰ぎ、福井市において、全国から約千二百人の身障選手が参加して、それぞれ特殊な競技が行なわれます。この機会に当村の身障者も十月十二日の開会式を観覧する計画をしており、一人でも多く観覧されることをのぞみます。



(写真は ドライブイン白馬洞)

夢の掛橋附近に 観光施設がポツ／＼

今春から和泉村と観光協会が、村内観光開発地点として整地を進めていた箱ヶ瀬橋(夢の掛橋)附近は、景勝地として各方面の人気を呼び観光客も日に増加しつつある。
これに伴ない休憩施設として九頭龍亭や展望ドライブイン、白馬洞などが生れ、更に今後も各種の施設が生れるようである。又長野ダムサイドの上、下流地点には電源開発の手により展望所など出来上り追々観光客の便が計られている。



(写真は 九頭龍亭)

越美線の行え

観光開発と交通網の整備、和泉村の再建方策の大黒柱として取上げられた問題でその交通網の道路と鉄道が現在舗装と開通をめざして着々と進められている。道路は改修と同時に順次舗装が延長され鉄道は勝原と下山から隧道が掘削を進められ下山の橋梁の足も出来上りつつある。又最近朝日地区の用地買収も進められている様で大変明るくうれしい現状である。
ところが最近の新聞を見ると国鉄の諮問委員会の見解書で越美南北線が廃止路線に上つて国鉄も慎重に見当し地元と話し合つて存廃を考えたいと言つて居る地元民にとっては大変なショックであり前記の現状と比べどうなつて行くのかさつぱり解らない。
国鉄の発表によると全国二百四十二線のうち黒字線は十四線で残りの二百二十八線は赤字で大きな欠損を出していると言ふ、このまま続行すると国鉄は破産状態になるそうである。
ではローカル線の経営がどれだけ改善されるのであろうか先般の諮問委員のテレビ対談を聴くと赤字の大きな原因は通学通勤に対する定期負担が大きいと言ふ話で現在の定期料金は出血料金であるという、その定期利用は廃止を考へているローカル線と都市中心線の比較はどうなつて居るのか。
都市中心線はそれだけ赤字でも国鉄であれば利用住民のため廃止出来ないが地方線は良いと言ふ考え方であろうか。地方線ローカル線も種々で雪の三米以上も積られる地方に年中自動車輸送が可能と考へられるのか鉄道に依りこれからの開発可能に夢をかけている地方住民はどうなるか、現今人口の都市集中が問題となつて居ないだろうか。これ等いつながつて居ないだろうか。
いずれの地に住む者も日本の国民であれば均等でありたい。ここに政治やと血のさけびを上げさせる様な政治や五十年來の地方住民の悲願が夢で終ることのない様に望みたい。

ガンオヤジ NO7

◆一票につながる村の浮きしずみ

皇太子殿下とのご懇談

へき地の若い先生

九月四日は皇太子、同妃両殿下をお迎えして福井国体夏季大会が開かれしました。九月六日若狭地方ご巡視のみぎり上中町社会福祉センターにおいて「へき地の生活と私達の勤務」というテーマでご懇談をたまわつたのであります。へき地に勤める若い先生の代表として大納小学校の塩田教諭が選ばれ、殿下から親しくお言葉をいただきましたことは光栄の至り感激にたえない次第であります(教育長徳本庫吉)

◇ご懇談に出席させていただきました
大納小学校 塩田美代子
お部屋へ入らせていただく、両殿下は、もうテーブルの所にすーっと立つていらつしやいました。そして、言うに言えない、にこやかなほほえみでじーっと、こちらを見ていらつしやいました。

部屋には白いカーテンがゆれ、両殿下とも白っぽい服を着ていらつしやつて、妃殿下の後の方に真赤な花が生けてありました。あとはもう何も目にはありませんでした。それだけで目がくらみそうになるなかを、入口からテーブルの所まで雲の上を歩くような気持ちで進みました。

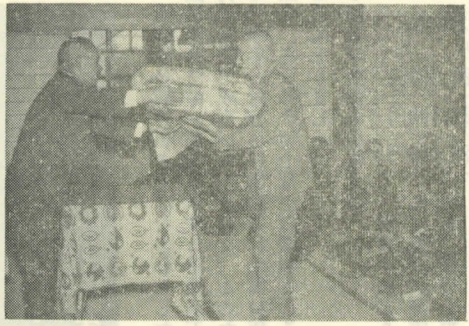
“いつまでも長生きして”

敬老会催さる

明治百年を記念し、明治大正昭和の三代にわたつて郷土開発に貢献した古老たちに感謝と慰労の意味をもつて、去る九月九日婦人会主催の敬老会が朝日道場で行なわれた。婦人会長の歓迎の挨拶に続いて、杉本村長、谷口老人会長、のねざらいと励ましい言葉があり村長より、八十才以上の生存者十七名に記念品の贈呈があつた。午後は福井市教育委員長室田外吉先生の「鶴の一生」と題する講演があり、夕開せまる頃まで昔話を語り合つて楽しい一日を心ゆくまで味わつた。

また九月十五日の敬老の日には、朝日中学校において、明治百年の記念式典を挙げ、杉本村長、尾崎議長、の祝辞のあと、老人福祉のため永年功労者として、県老人連合会より佐々木よね子氏に、高志老人連合会より平瀬三郎氏にそれぞれ表彰状を、会長より手渡された。式典後、長勝寺住職から今後老人の生き方、仏の道の歩み方について、脚下照顧、現在の幸を感謝し更に社会のため余生を有意義に過すよう有難い法話をいただいた。

秋晴れの日を食事と共にし、共に語り、穴馬踊りに昔を懐古しながら、意義ある敬老の日の幕を閉じた。



◆住民税及び 保険税 第三期納税は 十月です

真と説明が書いてありました。私のお見せしたのは、山の上からとつた学校のまわりのようすと、冬の雪の中を集団下校している児童達の二枚でした。お話を私が一番先にすることになっていきました。それで、和泉村のことがよくわかつていただけるように、何れも何れも練習して行つたのですが、いざその部屋へ入ると、とたんに頭がカリーツとなつて心臓がどきどきし、練習した言葉もすっかりどこかへ行つてしまいました。一体、何をどう言い出すのだったかもわからなくなつてしまひました。夢我夢中、とにかく和泉村の話を終えた時は体全体が、プワッとなつてしまひました。

両殿下は、しどろもどろの私の話にも一こと話が区切れるたびに、やさしくくっつきごらんになりながらうなづいてくださいました。ひととおりのみなのお話が終わり、いろいろ御質問なされるときは、大分心が落ちてきて

はじめよりは、自分で考えながらお答えすることができました。とてもおやさしくて、上品なお声やまなざしを一つかけられるごとに、もう感激で胸がいつぱいでした。そして一時間は、あつというまに過ぎてしまひました。

お会いするまでは、そつつかしい私がおへまをしたらどうしようという不安でいっぱいでしたが、今はお会いできて本当によかつたと思ひます。その日は、さまざま興奮でよく眠れませんでした。あんなにおそば近くでお話し合ひをさせていただいたなんて、今考えてみても、全く夢のできごとのように思えてなりません。

……▽……▽……▽……

選ばれた塩田先生が、へき地の生活と教育の実態、具体的には和泉村の自然や教育環境と、そこに営まれる教育の表情について、適切な資料を差し出して短時間ではあるが、両殿下に申し上げ、お尋ねにもお答えしてきました

写真(上) 八十才以上の記念品贈呈
(下) 記念式典後の楽しい一コマ



今回のことは、先生個人の感激に思ひ出はもろろん、学校として村民のみなさまに大いに喜んでいただきたいと思ひます。

(大納小学校長 前川義正)

部落体育祭

消防操法披露

主催 大納公民館
大納公民館主催の第八回体育大会が九月一日(日)午前九時より大納小学校々庭において開催された。

当日は初秋の青空は見られなかつたが子供からおじいちゃん、おばあちゃんも終始なごやかな、ふんいきの中で競技が展開された。又消防団員による消防操法が行なわれた。

来る十月十五日東京で開催される全国消防操法大会に当第四分団が、福井県を代表して、この全国大会に出場するため日頃の訓練ぶりを、部落民に披露された。

訂正

九月号題字「いずみ」下欄において「村の人口」現在日、昭和四十三年九月一日は昭和四十三年八月一日の誤り

三面「サラーリマンの奥さん、あなたも年金が必要ですよ」中、老令になつたときには、障害年金とあるのは、老令年金の誤り。

あとがき

一、秋のさなかで、一年中でも最もさわやかな月である。天は高く澄み、柿や秋刀魚のような喰べものも出さかる月でもある。

一、大いに喰べ、スポーツを楽しみ、規則正しい健全な秋でありたい。